

平成29年度 半郷清掃工場の維持管理状況

1. 処分した一般廃棄物の種類及び数量

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1・2号炉	種類	可燃ごみ												
	数量(t)	3,092.93	2,938.58	2,285.66	2,440.22	3,878.06	3,435.27	3,507.67	3,469.12	3,186.52	2,964.50	2,507.58	3,253.44	36,959.55

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った月日

対象	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	冷却設備	10・24日	9日	-	17日	7・21日	4日	2・30日	13・27日	11日	4・15・29日	12・26日	12・26日
	排ガス処理設備	10・24日	9日	-	17日	7・21日	4日	2・30日	13・27日	11日	4・15・29日	12・26日	12・26日
2号炉	冷却設備	10・24日	9・23日	-	-	7・21日	4日	2・30日	13・27日	11日	4・15・29日	12・26日	12・26日
	排ガス処理設備	10・24日	9・23日	-	-	7・21日	4日	2・30日	13・27日	11日	4・15・29日	12・26日	12・26日

・排ガス処理設備では、焼却停止時の上記月日に清掃による除去に加えて、焼却時に機械運転による連続除去を行っています。

3. 煙突から排出される排ガス中のばい煙量又はばい煙濃度（六月に一回以上測定する項目）

（1回目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(m ³ N/h)	73以下	集じん器 出口※	6月20日	7月18日	0.23
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.15以下				0.034
	塩化水素濃度(mg/m ³ N)	700以下				28
	窒素酸化物濃度(ppm)	250以下				140
2号炉	硫黄酸化物(m ³ N/h)	71以下	集じん器 出口※	8月24日	9月15日	0.13
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.15以下				0.013
	塩化水素濃度(mg/m ³ N)	700以下				21
	窒素酸化物濃度(ppm)	250以下				70

（2回目）

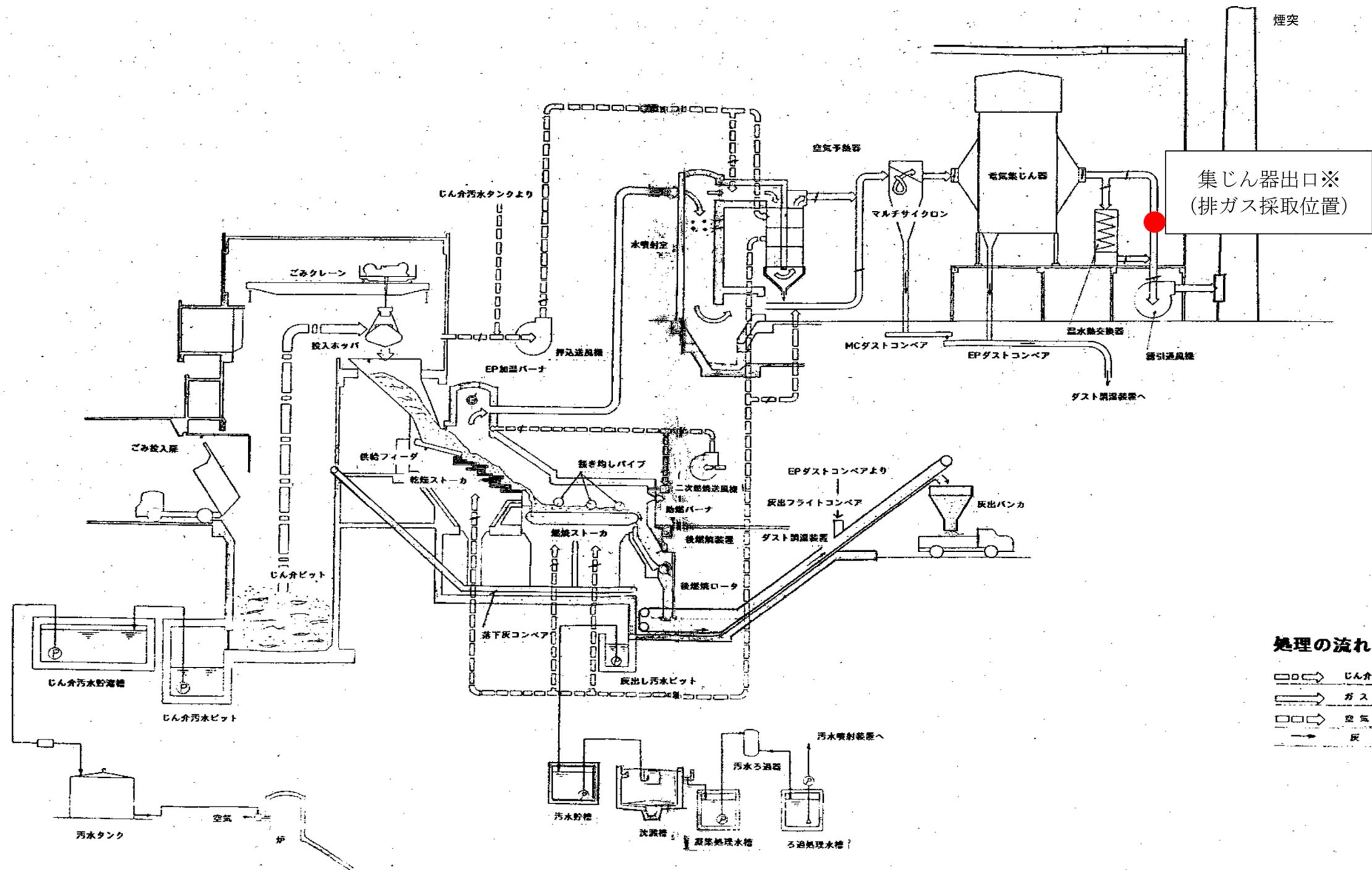
対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	硫黄酸化物(m ³ N/h)	78以下	集じん器 出口※	10月19日	11月2日	0.52
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.15以下				0.018
	塩化水素濃度(mg/m ³ N)	700以下				23
	窒素酸化物濃度(ppm)	250以下				130
2号炉	硫黄酸化物(m ³ N/h)	70以下	集じん器 出口※	12月14日	1月9日	0.54
	ばいじん濃度(g/m ³ N)	0.15以下				0.019
	塩化水素濃度(mg/m ³ N)	700以下				90
	窒素酸化物濃度(ppm)	250以下				93

・硫黄酸化物の基準値は、測定時の排ガス流量及びK値14.5より算出したものです。
 ・ばいじん濃度・塩化水素濃度・窒素酸化物濃度の基準値・測定結果はO₂=12%換算値です。
 ・※の集じん器出口は位置図によります。

4. 煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度（一年に一回以上測定する項目）

対象	項目	基準値	採取位置	採取月日	結果の得られた月日	測定結果
1号炉	ダイオキシン類濃度(ng-TEQ/m ³ N)	5以下	集じん器 出口※	7月27日	8月10日	0.14
2号炉	ダイオキシン類濃度(ng-TEQ/m ³ N)	5以下	集じん器 出口※	7月27日	8月10日	0.34

・※の集じん器出口は位置図によります。



処理の流れ

- じん介
- ガス
- ... 空気
- - - 灰

半郷清掃工場における排ガスの採取位置図